# 議事録

会議名 2020 年第 2 回 IKKO Japan 役員会 新型コロナウィルス禍

日 時 2020/10/4 13:30~16:00 場 所 愛知県名古屋市浜新 ホール

出席者 大橋先生、浅井先生、近田先生、濱田先生、佐原先生、西村先生、小澤(記録)

# ■議題内容

1号議案 新型コロナウィルス禍の活動計画

1.大会開催について(現行:本部指示により県境を越えず規模を考慮して開催)

2.昇段審査について(現行:本部指示により県境を越えず規模を考慮して開催)

3.体験学習イベント

4.研修会

### 2号議案

1.会員の減少と対策(新型コロナウィルス禍での会員拡大対策)

2.活動経費収入の減少対策(寄付金・補助金と会員拡大対策による増)

#### 3号議案

1.新型コロナウィルス禍での 2022 世界大会開催について

#### 4号議案

1. その他

# ■審 議 活動実施の感染症対策

■1号議案 新型コロナウィルス禍の活動計画

1.大会開催について(現行:本部指示により県境を越えず規模を考慮して開催)

◆開催前提で準備

◆他武道での現状を参考

・剣道の大会では面の中はマスクとシールド、立礼、各校保護者5名にて開催

・大学柔道はオンライン授業のみ(追:浜松柔道は、10/10新人戦再開)

◆コロナウィルス感染について医師の分析参考

・飛沫感染 5%、空中ではコロナウィルス生存しない、空間の除菌をし 直接目や口に入ることを防げれば 0.03%まで下がる可能性が期待できる。

◆公共施設の使用解放の展望

・浜松市は使用を希望・地域体協は、大会を実施。

・名古屋市は使用できないところも多い。

◆拳法会モデルの確立

# 【健康管理】

調査票の作成、提出体温、心拍数等の項目で一定期間記録を取り当日提出し、入場時も検温等行う。

#### 【防衛】

・**防具の貸し借りはしない。**当日を指す、事前に道場等からの貸し出しを利用 し当日複数人で使用しないこととする。







承認

了解

承諾

承諾

承認

承認

・全員マスクの上に面、**手袋**の上にグローブ、**胴**、レッグガードを着用する。 足先の裸足は前後の消毒等で対応する。直接触れないことを守る。

# 【会場】

・体育館等広い会場を使用し三密を防ぐ。

#### 【観客、付き添い】

・慎重に検討する。幼年、一家族に兄弟、親子等複数が会員である、親が指導 員である等公平になるように留意して決定をする。

【その他】

- ・選手30人規模の開催を目指し部門別、複数回開催など別方法も検討する。
- ・安全、公平に開催できることを目指すが状況に合わせて中止も出来る。
- 2.昇段昇級審査について(現行継続、本部通達、県境を越えず規模を考慮して開催)
  - ◆前期の報告
  - ・本来6月に実施がコロナウィルス禍での影響により出来なかった。
  - ・静岡県地区では9月に新津、伊佐見、笠井の3回で昇級昇段審査を実施。
  - ・前期高段者昇段審査は10月29日伊佐見にて開催予定。
  - ◆後期の審査について
  - ・開催が半年に1回で1年稽古後の受験となるため希望者多いと予測。
  - ・12 月に後期昇級昇段審査を実施できるよう日程会場を**急ぎ準備**することとする。
  - ・県境は越えずではあるが高段者の審査は、**健康管理調査票活用等**安全を確保 して実施も検討する。
- 3.体験学習イベント
  - ◆稽古納め、稽古始めについて(例 可美でのまとまった稽古納クリスマス 会、稽古始めは、中止)
  - ・安全を確保したうえで各道場を基本とする。
  - ・地区別等更なる安全が確保できれば合同開催も認める。
  - ◆ボランティア活動への参加を推進
  - ・就職進学のための内申書を考慮。
  - ・スポーツテスト合宿の浜名湖畔清掃、稽古始めの可美総合公園清掃等 が中止のため浜松地区では、天竜浜名湖線草刈りなどに参加。
  - 外部募集のボランティア活動等あれば参加を検討する。

4.研修会

- ◆指導員合宿の中止により代替の研修会を各地区で開催すること
- ・浜松地区では三方原、伊佐見、可美に 18:00 または 18:30 より 19:00 で制定居合・護身術講習を実施している。
- ・名古屋地区にて開催を告知して制定居合の稽古を実施することとする。

■2号議案

- 1. 会員の減少と対策 (新型コロナウィルス禍での会員拡大対策)
  - ◆現 状
  - ・目標を見失うなど**"会員数 0 の危機"**、空手など他の武道もまた、同じ危機。 指導者の**資質**が試されている。
  - ・サッカーやバスケットなど大会があるもの楽しい目標にあるものに流れる。

承諾検討

承諾

了承

承認

承認・本部から通達

承認

了承

承認

承諾

# ◆対 策 承諾 ・常に会員に審査など目標与える指導者になる。 承認 ・常の口こみ宣伝・Web 宣伝・連絡をする。 承諾 ・指導員が積極的に褒めることも含め声掛けをし、向上意識等目的を持たせ 承諾 る。 2. 活動経費収入の減少対策(寄付金・補助金と会員拡大対策による増) ◆補助金の申請をする。 3.一般会員の親睦会(お茶会) 承認 ◆親睦共有、着物を着る機会、茶道を体験。開催日時は、本部から通達。 ■3号議案 承認 1.新型コロナウィルス禍での 2022 世界大会開催について ◆開催を前提に会場、日程等準備はする。 ◆世界情勢に合わせる。 ■4号議案 承認 1.その他 ◆坪井さんの旗を作成する。 愛、穂(穂波、神穂より)を入れ氏名を入れた旗を作成する。 稽古、大会時に掲げる。

備考) 感染症防止法参照

◆賞の作成も検討する。

疆

議事録署名人 近田孝夫 7段